



樟風中学校だより

The kusunoki breeze

〒570-0034 守口市西郷通 3-14-60
Tel:06-6992-7181・Fax:06-6995-2537

令和4年度《第18号》
(令和5年2月1日)
守口市立樟風中学校
校長 佐藤 裕宣

☆☆ あっという間に2月を迎えました。～3年生 高校入試 頑張ってください！～☆☆

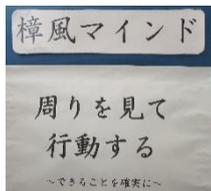
1月15日には、さくら地域コミュニティ協議会が主催する『新春おもちつき大会』が開催されました。PTA金澤会長や首藤副会長も参加され、4年生以上の



小学生が元気に杵を手にしていました。(右) 1月らしさで言うと、19日に茶道部(左)の初釜が行われ、実際に私はお茶をいただきました。挨拶やお辞儀、歩き方や座り方など部員の所作の美しさを感じ、晴れやかな気分…。3年生は学年末テストを終え、いよいよ入試が本格化する2月に入りました。体調管理に十分気をつけ、乗り切ってください。



◎ 3学期の樟風マインド『周りを見て行動する ～できることを確実に～』『切磋琢磨』と『凡事徹底』



1月20日、朝の放送で生徒会長から3学期の樟風マインドが発表され、“周りを見て自分が今、何をすべきかを考える。そうすれば先生に頼りすぎている人も減ってくる。”という説明がありました。具体的な行動、“手伝う”や、“相談にのる”といった他人へ気遣いや働きかけ、“言葉を発する前に考える”という自身が気をつける点も示されました。それを聴いて、30日の集会でも触れましたが、“切磋琢磨(せつさたくま)”という四字熟語を思いました。見習うべき行動があちこちに見られる樟風中学校。ぜひとも仲間

のいい所は、どんどん参考にして自分の行動に取り入れていく。また、苦手なことでもお互い励まし合って高め合う。いい意味でライバル意識を持って、ともに競うように伸びていって欲しいと思います。また、サブタイトルの～できることを確実に～からは、“凡事徹底(ばんじてつてい)”を思いました。まずは、具体的な行動として示された“挨拶”や“制服を正しく着る”といった当然すべきことを確実にできるように



なる。その上で、他人がまねできないくらい徹底的にやり抜き、やり切る。ぜひ、極みの域を目指してください。



2年生の教室前には、国語の授業で書いた作品、元気で前向きな语句が並んでいます。今年もあっという間に1カ月が経過しましたが、自分の目標とともに、樟風マインドを常に意識して、自主的に行動、確実に行動、そして極める意識を持って欲しいと思います。

◎ 3年生 私立高校 入試 に向けて

私立高校入試に向け、1月23日には願書の提出をほぼ済ませました。1月20日に受験者への事前指導(右)を行い、コース別に分かれての注意事項の確認等行いました。(下)



ネット出願や郵送のみ受付の高校も増えて



きており、2月10日の受験日当日までには、もう一度、受験校への行程の確認、服装や髪型など身だしなみにも十分注意するよう、説明がありました。寒さに加え、当然、緊張もします。余裕を持った行動を心がけ、当日は力を十分に発揮し、私立高校入試を乗り切ってください。

◎ 2年生 国際理解学習 ～ コリアタウン・フィールドワーク ～

2年生は、国際理解学習で、事前学習(右)を経て、多文化にふれる活動の一つとして、26日にコリアタウンへの校外学習を実施しました。3・4組は



京阪守口市駅に集合し、JR環状線に乗り換え桃谷駅へ。1・2組は大阪メトロの清水駅から今里駅へ向かいました。私も生徒とともに清水駅から出発。まずは、KCC会館でキムチ作り体験(左)を行いました。塩漬けた白菜の葉、一枚ごとに数種類の唐辛子と梨やりんご、生姜やにんにく等々を混ぜ合わせたヤンニョムを塗り込んでいく作業ですが、力の入れ加減で味が変わってくる。



“手の味”だそうです。200種類ものキムチがあることや、歴史や食文化の説明もあって、興味深く楽しかったです。また、樟風生の行動を褒めてもらえたことが嬉しかったです。



続いて、いよいよコリアタウンへ。平野川を渡り百済門(右)をくぐって、班ごとのフィールドワークがスタート。積極的にお店の人と会話しながら食べ歩き(左)を楽しむ姿がありました。私はキンパ(韓国風のり巻き)を買って昼食とし、タコのキムチをお土産に買いました。平日でしたが、観光客も多く訪れ、数校中学生も来ていました。チェックポイントの御幸森天神宮(右)、そして、たどり着くのに苦勞した、つるのはし(左)を経て帰路、桃谷駅へ。1・2組は前半フィールドワークで、後半キムチ作り体験を行い、今里駅から清水駅へ。帰宅の途につきました。



◎ 1年生 球技大会、そして百人一首大会 ～大いに盛り上がりました～



2学期の終わりに実施予定だった球技大会。学年閉鎖で延期となっていたが1月17日快晴のもと開催できました。体育委員(右)が企画運営を担いました。



競技は男女に分かれてのドッジボール。応援する声がグラウンドに響き渡り、大いに盛り上がりました。女子は、運動部の生徒が目立った存在になりました。一方男子は、部活動に関係なく速いボールを投げ、受け止めたり、うまく逃げたりと、迫力あるプレーを楽しませてもらいました。



1月27日には、百人一首大会を行いました。主に学年の先生が交代で読み手を担いました。登場の際、温かい拍手で迎えられ、個性豊かに、そして気持ちよさそうに読んでいました。(左)体育館に24の畳を並べ、各クラス12のチームに分かれてローテーションしながら、5回戦まで熱戦が続きました。



有名な句の時は、読み始めた途端に一斉に畳をたたき音が響き、なかなか優秀でした。



結果は、個人・チーム・クラスの3部門で表彰されました。左は、閉会式の様子です。国語委員が司会進行、文化・整美委員が会場設営を担当しました。来年も実施予定。しっかり下の句まで覚えてください。